

# 清友

No. 95

2017年7月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



## 退職者会は連日連夜闘い抜いた



共謀罪法案廃案！5.31日比谷大集会



共闘を貫いた野党（民進党・共産党・社民党・自由党・沖縄の風）



共謀罪は廃案に！6.10国会包囲



共謀罪法案廃案！6.14国会前坐込み

# 「共謀罪」廃止！ 安倍政権打倒へ！

6月15日早朝、参議院本会議で「共謀罪」法案が強行採決されました。こんなことは許せません！法案の国会通過は、「共謀罪」制度の廃止へ向けた新たな闘いの始まりです。安倍政治を許さない！

### 民主主義を踏みこむ暴挙

政府・与党は、「共謀罪」をめぐる法務委員会の採決を飛ばして本会議で直接採決を行う「中間報告」なる禁じ手を繰り出しました。世論調査で77%が「法案に関する政府説明は不十分」と回答、安倍政権の支持率が急落、「森友学園」「加計学園」疑惑追及を避けること等を狙った幕引きでした。

### 市民運動等弾圧の危険性

「テロ対策」というウソで固めた法案の国会審議は、政府がまともな答弁をしなかった（できなかった）ため、未解明な点を多く残しましたが、捜査機関の恣意的な運用を防ぐ措置が施されていないことから、政府に批判的な労働組合や市民団体を弾圧する手段となる危険性があることが鮮明

になりました。

### 法制度廃止と政権打倒へ！

秘密保護法（13年）、戦争法（15年）、盗聴法、刑事訴訟法改悪（16年）に続き、戦前の「治安維持保法」に類似した「共謀罪」法の成立で、日本は、「戦争できる国」へ大きく踏み出しました。「共謀罪」の運用を阻止する闘いを通じて、「共謀罪」法を廃止し、戦争への道へひた走る安倍政権打倒へ向けて、闘いを強化する必要があります。退職者会はその一翼を担っていく決意です。

# 第10回退職者会定期総会



## 新たに篠田さん・箱田さんが加わり 幹事15人態勢で運動の強化へ

6月6日、清掃会館で節目となる第10回定期総会を開催しました。参加会員は35名、委任状提出33名。

柳副会長の司会で開会、昨年の総会以降亡くなった野住百合子さん、上村誠一さんの冥福を祈り黙祷しました。総会議長に吉田雅明さんを選出。庄司会長は「共謀罪法案廃案へ向けて連日闘っている。退職者会の再建から9年、会員は100名を超えた。これからも精一杯頑張る。」と決意を示しました。来賓の東京清掃桐田委員長は「国会前等でも退職者会の旗が輝いている。敬意を表したい。非正規清掃労働者の労働条件安定を

強く求めている。良質な清掃事業のためにも必須だ。今年10区と一組で新規採用を勝ち取った。各区の交渉力を強化するとともに、社会的労働運動を推進していく。今後も叱咤激励をお願いする。」、岡田東京都庁職員退職者連合会会長は「特定秘密保護法、戦争法、共謀罪法案と安倍反動政権に対する闘いが続く。小池知事は核武装論者で、築地問題の対応も無責任だ。都庁退の中心として清掃退の活躍に期待する。」と激励しました。

議事に入り、昨年以降の経過報告、会計報告、活動方針案、組織整備方針案、旅費支給基準改正案と会計予算案を審議し、4人の方から質問・意見がありました。主な意見は、

- ① 現役世代の話しを聞きたい、
- ② 年金や介護制度学習会の開催を、
- ③ 退職者会は運動

の語り部としての取組みを行うべき等でした。活発な意見交換をできて有意義でした。

議案承認の後、参加した新会員5名が紹介されました。続いて、確認した組織整備方針に基づき、60歳台中心の話し合いを会場内で行い、篠田和則さん（足立）と箱田修一さん（目黒工場）に幹事を担っていただくことが決まり、お二人から挨拶を受けました。

最後に、庄司会長の音頭で団結ガンバローを三唱、第10回定期総会の幕を閉じました。



### 幹事になりました



総会後の懇親会は例年以上に盛り上がり、飲物・食べものが不足気味になるほどでした。



## 日本の近代を切り拓いた 横浜港は魅力がぎゅっしり

横浜中華街関帝廟

### 秋のフィールドワーク

- テーマ 横浜開港史と中華街
- 開催日 10月上旬の予定。
- 企画 横浜開港史を訪ね(ガイドを依頼する予定)、中華街で昼食

### 秋の学習会

- テーマ 沖縄問題の今(仮題)
- 講師 検討中
- 開催日 9月下旬の予定。  
学習会終了後懇親会



## 東洋のグランドキャニオン 「大源太」と当間高原の旅

大源太キャニオン (イメージ)



11月5日(日)～7日(火)

- ◎宿泊 リゾートホテルベルナティオ
- ◎主な観光先

- 1日目: 大源太キャニオン、三国街道塩沢宿
- 2日目: 長岡市もみじ園、西福寺開山堂
- 3日目: 日本三秘境「秋山郷」

- ◎会費 検討中

※自治退東京都本部定期総会の日程と重なったため、旅行日を1週間遅くしました。

■**防災部の態勢**■  
平時は、防災部100人と災対住宅居住職員200人が震度5弱地震と大雨等初動対応。有事の機動班は3千5百人態勢。

■**東京都の地震想定**■  
確率論的に30年以内のM7

東京都職員退職者連合会(都庁退)の学習会が、6月7日、都庁内で開かれました。テーマは「東京都地域防災計画」。講師の東京都総務局総合防災部防災計画課長小川清恭さんから、東日本大震災をきっかけに大幅見直しをした東京都の防災計画を詳しく説明していただきました。

発生確率は70%。東京湾北部地震(首都直下型・M7.3)が起これると、建物全壊30万棟(火災19万棟)、死者約1万人(建物倒壊6千人、火災4千人)の被害を想定。

■**東京都防災計画**■  
主要建設物・橋梁・鉄道施設の耐震化等都市基盤の防災性向上や木造密集地域の不燃化・初期消火力強化、防災隣組と消防団充実等で、死者6割・避難者4割・建物全壊6割減少を図る。

■**ライフライン確保**■  
ライフラインは60日以内に90%回復を図る。電力は7日で回復できるが、それまでの7日間はトイレも流せない。

●**私たちが気をつけること**

(1)身の安全確保  
どこへ逃げるか、家族・地域で確かめ合うことが必要。阪神では安否確認は自力・家族・近隣が中心。家の中の安全スペース確保が大事で、物をゴチャゴチャ置かないこと。

(2)物資備蓄  
水、カセットコンロ、常備薬、簡易トイレは必須。普段消費しながら補充しておくこと。

## 東京の防災計画



# 自治退都本部学習交流会

## 沖縄現地の辺野古新基地建設と高江へリパッド建設反対に連帯し闘おう！

自治退都本部学習交流会が6月1日～2日、箱根路開雲で開かれました。80名が参加、清掃からは都本部常任の庄司会長と、柳副会長、押田幹事。記念講演のテーマは「沖縄の現状」。辺野古新基地建設を強行する国に抗する体を張った闘いをDVDで鑑賞した後、講師の沖縄一坪地主会関東ブロック事務局長・木村辰彦さんは、1時間余にわたり辺野古新基地と高江オスプレイパッド建設を許さない沖縄県民の闘いを熱く語られました。

「基地負担軽減」という政府説明は全くのまやかashiで、辺野古も高江も基地機能の大幅強化です。しかも、平和を願う沖縄の人々の圧倒的な意思を踏みにじり、暴力の限りを尽くして工事が強行されています。そこには民主主義は存在せず、まさに沖縄差別です。



沖縄平和運動センター・山城議長の不逮捕と長期拘留は「共謀罪」の先取りでした。「勝つことは絶対にあきらめないこと」を合い言葉に、非暴力の肉弾戦で闘っている辺野古と高江に連帯して全国から運動を強めてほしいと訴えられ、会場から質問や意見が次々と出され、沖縄の闘いは自分たちの闘いだという認識に包まれました。

講演の後、東交・市町村・都庁・区の4部会報告があり、創意工夫したそれぞれの取組みを確認しました。(押田)



米軍横田基地ゲート前で抗議



勝利報告で激励する韓国サンケン労組 (トヨタ東京本社前抗議集会)

6月17日、「米軍基地反対実行委員会」主催の米軍横田基地撤去とオスプレイ配備阻止へ向けた集会と抗議デモが行われました。退職者会は5名参加。

横田基地や座間基地撤去を求めて闘う市民団体等より「最近、自衛隊機等の運用拡大により基地周辺では異常な高騒音被害が拡大している。」こと等が報告されました。連日の国会行動の疲れか、参加者は例年より少なかったのですが、集会後、元気に「米軍基地撤去」を求めて横田基地前をデモ行進しました。

不当解雇、不当労働行為、セクハラ・パワハラ、残業代未払い等やりたい放題の企業と闘う争議を支援する一日行動Ⅱ東京総行動が、6月16日に行われました。

この日は、偽装倒産による首切りに抗し8ヶ月余の来日闘争で完全勝利した韓国サンケン労組に続けと、都内各地で資本と当局を追い詰める闘いが行われ、一日行動の最後は、日本を代表する巨大企業トヨタ。フィリピンで300名余の首を切り、ILOの是正勧告を無視し続けるトヨタを厳しく追及し、抗議しました。